

国際英語学研究科

国際英語学専攻【修士課程】

英米文化学専攻【修士課程】

●以下の事項は「**研究科共通ページ**」を参照してください。

入学者受入れの方針／出願方法／検定料／受験票の受取り／試験当日の注意事項（持ち物含む）／合格発表／入学手続／学費等／研究指導教員の決定／個人情報の取扱い／経済支援等／キャンパスマップ（試験日集合場所）

●出願書類（所定用紙）については**巻末**を確認してください。

1. 入学定員と試験区分（選抜方式）

研究科	専攻	課程	試験区分	入学定員※
国際英語学	国際英語学	修士	一般選抜	5名
	英米文化学	修士	一般選抜	3名

※入学定員は2022年度春学期入学試験の定員との合算人数を示す。

2. 出願資格

試験区分	出願資格
一般選抜 国際英語学専攻 英米文化学専攻	次の①～⑩のいずれかに該当する者又は2022年9月20日までに該当する見込みのある者。 ①学校教育法第83条に規定する大学を卒業した者 ②大学改革・学位授与機構により学士の学位を授与された者 ③外国において学校教育における16年の課程を修了した者 ④外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者 ⑤我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者 ⑥外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者 ⑦専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者 ⑧文部科学大臣の指定した者 ⑨学校教育法第83条に規定する大学に3年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）で、本研究科において、所定の単位を優秀な成績で修得したものと認めた者 ⑩本研究科において、個別の入学資格審査により、学校教育法第83条に規定する大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者 【出願資格審査について】 出願資格⑥⑨⑩による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）までお問い合わせください。 対象者（例）…飛び入学による出願希望者 短期大学・高等専門学校・各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者 外国の大学その他外国の学校で修業年限3年の課程修了者 等
外国人留学生のみ	一般選抜の出願資格を満たすほか、次の①～④のいずれかを満たす者。 ①独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が主催する日本語能力試験（JLPT）のN1に合格した者 ②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験（EJU）の日本語科目450点満点のうち250点以上を得点し、かつ同科目の記述の領域において50点満点のうち30点以上を得点した者 ③日本の大学の学部を卒業した者（卒業見込を含む。）又は日本の大学院を修了した者（修了見込を含む。） ※ただし、日本語以外の言語による授業のみで卒業（修了）可能なプログラム（コース）に所属する者は対象外とする。 ④本研究科において、上記①及び②と同等以上の日本語能力を有すると認めた者 【出願資格審査について】 出願資格④による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）までお問い合わせください。

3. 入試日程一覧

課程	試験区分	出願期間 ^{※1} 最終日 消印有効	試験日	可否通知 発送日	入学手続締切日 ^{※2} 消印有効	入学辞退 手続締切日 必着
修士	一般	2022年 6月6日(月)) 6月16日(木)	2022年 7月2日(土)	2022年 7月15日(金)	【入学手続】 2022年 7月29日(金)	2022年 9月16日(金)

※1…出願期間の平日(9:00~17:00)は、教務センター(大学院係)窓口でも出願受付可。詳細は、研究科共通ページを参照すること。
外国在住の方で日本国外から出願する場合は、出願期間前の受付可。事前に教務センター(大学院係)に相談すること。

※2…入学手続の概要は以下のとおり。

【入学手続】 入学金・授業料等の納入及び入学手続書類の送付

4. 選抜方法

①当日の試験、②出身大学・大学院の成績、③その他出願書類によって行います。

5. 試験科目・時間等

専攻	試験区分	試験時間	試験科目
国際英語学	一般	10:00) 12:00	国際英語学 ・英語学、社会言語学、外国語教育学、地域研究等の基本的知識の有無をみる。 ・辞書等の持込は不可。
		13:30) 15:00	英語 ・辞書等の持込は不可。 ・TOEFL [®] スコア88点〈iBT 基準〉(Home Edition 可) 以上又は TOEIC [®] L&R スコア800点以上(IP テスト可) 又は英検準1級以上の者は英語の試験を免除。
		15:30 [※])	口頭試問 ・志望領域の関心と学識、入学後の研究計画等について日本語・英語で試問を行う。
英米文化学	一般	10:00) 12:00	英語 ・電子辞書を含め、辞書持込可。 ・TOEFL [®] スコア173点〈CBT 基準〉/500点〈PBT 基準〉/61点〈iBT 基準〉(Home Edition 可) 以上又は TOEIC [®] L&R スコア700点以上(IP テスト可) 又は英検準1級以上の者は英語の試験を免除。
		13:30 [※])	口頭試問 ・志望領域の関心と学識、入学後の研究計画等について日本語・英語で試問を行う。

※口頭試問の試験時間は全体の開始時刻であり、受験生により開始時刻及び終了時刻が異なる。

6. 試験当日集合場所・時間

名古屋キャンパス0号館(センタービル) 正面入口(建物内) 9:30集合

〈英米文化学専攻で英語の試験を免除する場合のみ〉

名古屋キャンパス0号館(センタービル) 正面入口(建物内) 13:00集合

7. 出願書類

【注意事項】

- ①書類は黒色のペン又はボールペンを使用して、明確に記入してください。
- ②証明書類は3か月以内に作成されたものを提出してください。
- ③英語以外の外国語で記載された書類（卒業証明書・成績証明書等）には日本語訳又は英語訳を添付してください。
- ④所定用紙以外の書類はA4判サイズのものを出願してください。
- ⑤出願後の出願書類の変更はできません。

書類名称	国際英語学専攻	英米文化学専攻
受験票 写真票 検定料払込票 【同封書類】	・受験票に323円分の切手を貼付すること。 ・写真（正面上半身、脱帽、縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影）の裏面に氏名を記入し、写真票に貼付すること。 ・検定料については、研究科共通ページを参照の上、払込手続きを行い、振替払込受付証明書（願書貼付用）を検定料払込票の所定欄に貼付すること。	
宛名シール 【同封書類】	・通知書発送に使用するため、郵便番号・住所・氏名を明確に記入すること。	
志願書 【巻末書類】	・巻末－国際英語学・志願書を使用すること。 ・試験科目「英語」の免除を希望する者は、「英語試験科目免除希望」欄の該当項目に○を付すこと。 ・外国人留学生は、出願資格の根拠となる日本語の学力（日本語能力試験等の結果）を記入すること。 ・裏面の履歴欄は、該当する履歴についてもれなく記入すること（該当する履歴がない場合は記入不要）。 ・裏面の「学位」欄は、取得学位（含見込）を正確に記入すること。 例）学士（文学）、修士（経済学）等 ・裏面の「小学校から大学卒業までの通算修業年限」欄は、以下を参考にして記入すること。 例）日本における義務教育、3年制の高等学校および4年制大学卒業の場合、「16」年制と記入。 小学校6年制＋中学校3年制＋高等学校3年制＋大学4年制＝合計16年制 ・裏面の「出願資格に関係しない学歴」欄は、専門学校卒業や編入学前に所属していた学部、研究生等の履歴について記入すること（年月の後のカッコは卒業や退学等の履歴を記入すること）。	
卒業証明書 （含見込）	・最終出身大学作成のものを提出すること。 ※中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）は、上記に代わりP.3～4に記載された書類を提出すること。 ※大学院を修了した者（含見込）は、その修了（見込）証明書又は学位授与証明書を併せて提出すること。	
成績証明書	・最終出身大学作成のものを提出すること。 ※中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）は、上記に代わりP.3～4に記載された書類を提出すること。 ※大学院を修了した者（含見込）は、その成績証明書も併せて提出すること。	
英語検定試験証明書	・試験科目「英語」の免除を希望する者は、各検定試験の成績証明書（コピー可）を提出すること。	
志望理由書		・当専攻を志望する理由を書面にまとめ、提出すること（氏名記入、書式自由、800字程度）。
研究計画書 【巻末書類（表紙）】	・書式自由。ただし、巻末－研究計画書表紙をつけること。 ・入学から修了までの研究計画を記入すること。 ・2,000字程度を目安とすること。	
論文概要 【巻末書類（表紙）】	・巻末－論文等表紙をつけること。 ・卒業論文又は修士論文の概要を提出すること（書式自由、2,000字以内にまとめること）。 ・作成途中の場合は予定を記入すること。 ※コピー可。返却はしない。 ※論文を作成していない場合は、その旨を巻末－論文等表紙の所定欄に記入し、表紙のみ提出すること。	
戸籍抄本等	〈証明書等の氏名と現在の氏名が異なる場合のみ〉 ・氏名の変更を証明できる書類（戸籍抄本等）を提出すること。	

以下は外国人留学生のみ提出してください。

ここでいう外国人留学生とは、出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する者、又は入学時に得る予定である者を指します。

書類名称	詳細
日本語の学力に関する書類	・出願資格の根拠となる日本語の学力を証明する書類を提出すること。ただし、日本の大学の学部又は日本の大学院を修了した者は提出を免除する。 例) 日本語能力試験の「合否結果通知」又は「認定結果及び成績に関する証明書」(コピー)、日本留学試験の「成績通知書」(コピー) 等 ※証明する書類の原本を A 4 判サイズの用紙にコピーして、氏名(カタカナ表記)と出願する研究科・専攻名を右上に記入すること。 ※日本留学試験の成績は、中京大学が日本学生支援機構から直接入手する。
住民票 又は 在留カード	〈日本国内に在住する者のみ〉 ・住民票の場合は、国籍・在留資格・在留期間・在留期間の満了日が記載されていることを確認し、出願前 3 か月以内に発行されたもの(原本)を提出すること。 ・在留カードの場合は、表面と裏面を A 4 判サイズの用紙にコピーして提出すること。 ※入学までに在留期間の更新や「留学」への在留資格変更が必要な者は、出願期間開始前に出入国在留管理局に更新や変更条件、必要な申請書類、帰国の可否等を問い合わせ、入学までに行うべきことを自らで確認すること。
身元保証書 【巻末書類】	・巻末—身元保証書を使用すること。 ※保証人が自筆で署名し、捺印したものを提出すること。 ※保証人は日本に居住し独立して生計を営んでいる者で、中京大学外国人留学生として日本に在留中の本人に関するすべての事項について保証できる者とする。
パスポートの コピー	・顔写真のページのコピーを提出すること。
学歴認証に 関する証明書 【巻末書類(表紙)】	〈中国の教育機関(大学や大学院)を卒業／修了した者(含見込)のみ〉 ・P. 3 ～ 4 に記載された証明書を各発行機関から取り寄せること。 ・巻末—学歴認証表紙をつけること。また、巻末—学歴認証表紙には、提出する書類にチェックし、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する第三者閲覧用コード(Online Verification Code)をもれなく記入すること。

8. 教員組織

国際英語学研究科長 中 川 直 志

国際英語学専攻

修士課程	専任教授	足立公也	国際英語学特殊演習
	専任教授	ジェームズ・ダンジェロ	国際英語学特論
	専任教授	都築雅子	国際英語学特殊演習
	専任准教授	尾和潤美	国際関係学特論
	専任准教授	松元洋介	英語論文作成法特論
	専任講師	メリサンダ・ベルコウィッツ	異文化理解特論

※上記は2022年5月現在の教員組織です。

英米文化学専攻

修士課程	専任教授	岩田託子	イギリス文化研究特論
	専任教授	クリストファー・J・アームストロング	北アメリカ文化研究特論
	専任教授	森有礼	英米文化学特論
	専任教授	中川直志	英米文化学特論
	専任准教授	杉浦清文	比較地域文化特論

※上記は2022年5月現在の教員組織です。

各教員の研究分野については、別冊子『中京大学大学院案内』を参照してください。